

iPadの好調 追い風

中小向けソフトで成長

事務機器を販売する寿商会(金沢市)が、米アップルの「iPad(アイパッド)」や「iPhone(アイフォン)」の人気に乗って、両機種でも使える中小企業向けソフトの開発分野で成長している。十月に東京で開かれるアップルの子会社主催の講演会では、若林専務(三)が著名コンサルタントと並んで講師に起用されるなど、技術力は高く評価されており、首都圏でも販路拡大を狙っている。(吉田通夫)

事務機器販売の寿商会

講演会はファイルメ 若林氏はiPadを駆 が立つ。若林氏は、昨 ーカー社(東京)の主 使した電子会議システ 催で、両機種でも使え ムを提案する予定で、 したばかりという異色 るソフト「ファイルメ ほかキー・プランニ の存在だ。

「カー」活用の各種ア ング(同)の木下雄一 寿商会は、数年前に イデアが紹介される。 朗社長ら業界では著名 ファイルメーカーを基



異なる端末でも会議が可能な電子会議システムを紹介する寿商会の若林専務(金沢市)

なコンサルタントや大手開発会社社長ら四人

若林専務 来月、アップル系で講師も

に営業支援ソフトをつ かったのを機に「まだ 市場が小さく、チャン スがある」と参入を決 断。昨年十月には若林 氏が、ファイルメーカ ーに精通していること を示すファイル社の技 術試験に合格し、寿商 会も北陸で唯一の公認 コンサルタントに選ば れた。社内で「ITソ リューションチーム」 を立ち上げ、東京でも 本格的に営業活動を始 めている。

二〇一〇年八月期の 関連売上高は約一千万 円と、全体の1%にも 満たなかった。しかし、 iPhoneなどのヒ ットに伴って引き合い が増え、三人のチーム 員では足りない状況。 今後は人員も増やして 本格的に取り組み、一 年八月期は五千万円 の販売を目指す。

若林氏は「iPhone やiPadを絡め たサービスは、大手も 老舗も関係なくみんな 横一線。講演を機に、 受注増につながれば」と意気込んでいる。

